



愛知陸協広報

第68号

2026年7月31日発行

一般財団法人 愛知陸上競技協会

〒460-0012 名古屋市中区千代田二丁目19番16号 ハレニ千代田ビル301

電話 (052) 249-4363 ファックス (052) 249-4366

ホームページ: url <https://www.aichi-rk.jp/>

令和8年度を迎えて

会長 梅村 清英

愛知・名古屋を舞台とする「第20回アジア競技大会」「第5回アジアパラ競技大会」の開催が、いよいよ目前に迫ってまいりました。一般財団法人愛知陸上競技協会の会員の皆様には日頃から温かなご支援を賜っておりますが、開催地に本拠を置く陸上競技団体として、本番に向けて万全の体制で臨んでいけますよう、一層のご協力をよろしくお願い申し上げます。

両大会を控えて装いが一新されたパロマ瑞穂スタジアムでは、ひと足先に日本陸上競技選手権が6月に開催され、国内のアスリートたちの躍動を目にすることができました。その同じスタジアムに、今度はアジアの45の国と地域からハイレベルな選手たちが集結し、鍛え抜かれたパフォーマンスを披露してくれるものと考え、とても楽しみでなりません。

世界は激動の中にあり、スポーツが楽しめる環境にない人々も決して少なくはありません。だからこそ、今回のアジア競技大会、アジアパラ競技大会を、陸上をはじめとするスポーツの素晴らしさを広く国内外に発信し、平和への祈念につなげる場にしていかねばなりません。愛知陸協としてもその一翼を担っていきたいと考えています。何より、愛知・名古屋の地でこのような大きな国際大会が開かれることは、陸上およびスポーツに対する地域全体の理解を深め、次世代アスリートの育成にも道を拓く、大変意義深いものであらうと期待しているところです。

簡単な責務ではありませんが、アジア競技大会とアジアパラ競技大会を共に成功に導くことによって、愛知陸協も将来に向け、さらに大きく発展を遂げていけると確信しておりますので、引き続きよろしくご協力のほど、お願い申し上げます。

..... 愛知・名古屋 2026 アジア競技大会

陸上競技：9月23日(水・祝)～29(火)：決勝種目日程

9/23(水)	男子ハーフマラソン競歩、女子ハーフマラソン競歩	9/27(日)	男マラソン競歩、女マラソン競歩 男200m、女200m、男400m、男110mH、女3000mSC 男走幅跳、男砲丸投、女やり投
9/24(木)	女子10000m、混合4×400mR 男三段跳、男円盤投 女七種競技(100mH、走高跳、砲丸投、200m)	9/28(月)	女400m、男1500m、女5000m、男400mH、女400mH 男3000mSC、男4×100mR、女4×100mR 女走幅跳、女円盤投、男やり投
9/25(金)	男100m、女100m、男10000m 女棒高跳、男ハンマー投 女七種競技(走幅跳、やり投、800m) 男十種競技(100m、走幅跳、砲丸投、走高跳、400m)	9/29(火)	男800m、女800m、男5000m 男4×400mR、女4×400mR 混合4×100mR 女走高跳、男棒高跳、女ハンマー投
9/26(土)	男子マラソン、女マラソン 女1500m、女100mH 女三段跳、男走高跳、女砲丸投 男十種競技(110mH、円盤投、棒高跳、やり投、1500m)		



ホノホン
HONOHON

専門委員会報告

総務委員会

2023年度より日本陸連が登録システムを統一したJAAF-STARTが始まり早4年目に入り、各カテゴリーの登録担当者の方々には大変ご苦勞をおかけしております。当初は分からないことだらけで、対応に追われたと聞いております。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、2026年4月にパロマ瑞穂スタジアムがオープンいたしました。そこで、6月に第110回日本陸上競技選手権大会が開催されて、無事に終了いたしました。

9月にはアジア大会、10月にはアジアパラ大会と、今年度は愛知にとりましてビッグイベントが続いていきます。そこで昨年度との違いを申し上げますと、この数年瑞穂北陸上競技場で名古屋地区大会の一般・高校・中学・小学校の大会を開催してきました。4月下旬から新スタジアムに試合が移行されて、選手の皆様や審判員の方々にご不便をかけないように、総務委員会としても色々な備品や消耗品の準備に追われました。その苦勞もあって日本選手権大会前までに道具を揃えることができ、大会が無事終了して安心いたしました。

但し、7月1日からアジア大会に向けてパロマ瑞穂スタジアムが工事・準備期間に入るために、また瑞穂北陸上競技場での試合が多くなります。そこで心配なのは暑熱対策です。7・8月の猛暑の時間帯を避けてのタイムテーブルを模索したり、テント内にミスト式扇風機などのレンタル契約や水の準備など選手や審判員の皆様の体調を留意しながら、今後も適切に暑熱対策をしながら、安全な大会運営に努めて行きたいと思います。

(森浦 朗)

競技委員会

日本選手権からアジア競技大会へ

準備段階から多くの方々に助けられ、5月のジャパンパラ陸上競技大会、6月の日本選手権と久しぶりの大規模大会を終えることができました。この場をお借りして御礼申し上げます。

今年の日本選手権は、愛知陸上競技協会としては第100回大会以来、10年ぶりの開催となりました。10年前の大会から大規模大会の運営の在り方も大きく変わっています。特に近年は、「見せる競技会」という方向が強まり、イベントプレゼンテーション(EP)の重要性が一段と増えています。今大会では、照明演出、選手紹介アナウンス、ビジョン映像などを積極的に取り入れ、競技の魅力をより鮮明に伝える工夫が各所に見られました。選手入場時の高揚感や観客の期待感を高める演出は、10年前とは異なる大会の姿を示し、運営もそれに沿った方法が求められることになりました。

また、5月のジャパンパラ大会では、通信網の脆弱さから部署間の連携が十分に取れない課題が明らかになりました。この反省を踏まえ、日本選手権では80台以上の無線機を導入し、競技場内の情報共有を大幅に改善しました。

これにより各部署間の連携が深まり、EPを意識した運営の精度を高めることができました。通信体制の強化が大会運営に不可欠であることを改めて実感しました。

さらに本大会は、この秋に愛知・名古屋で開催されるアジア・アジアパラ競技大会を見据えた“テストイベント”としての役割も担いました。ピット配置、動線設計、審判・補助員の動き、テレビ中継との連携など、国際大会を想定した運営方法を実際の競技環境で検証し、多くの成果と改善点を得ることができました。2万5千人を超える観客の大歓声の大会運営の中で、EPと競技進行の調和、安全性と公平性の確保など、次のステージに向けた課題も明確になりました。

このように日本選手権で得た経験は、アジア・アジアパラ競技大会の成功に向けた大きな財産となりました。この愛知の地でアジアのトップアスリートを迎える歴史的な大会を実現するために、私たちの力を結集し、世界に誇れる大会づくりに取り組んでまいります。ご協力よろしくお願いいたします。

(安田 純久)

審判委員会

1. 第110回日本陸上競技選手権大会を終えて

今年の9月にアジア競技大会を控えるなか、10年ぶりに愛知で日本選手権が開催されました。アジア競技大会のテストイベントとしては最高の競技会をお膳立ていただきました。審判編成にはアジア競技大会のNTO(審判)とSSV(競技ボランティア)を中心に選び、補助員は東海学連の学生に依頼しました。また、県外からもNTOとして参加される方々を呼び、ほぼ、アジア競技大会の審判団というかたちをとることができました。

〈審判員数〉

	NTO	SSV	県外NTO	陸連派遣	計
男性	110	79	30	21	240
女性	36	11	10	2	59
計	146	90	40	23	299

補助員数は12日(金)120人、13日(土)121人、14日(日)120人となりました。

観客動員数は12日(金)12,818人、13日(土)25,041人、14日(日)17,739人と3日間の合計が55,598人で、昨年の東京大会を14,000人ほど上回りました。この地区の陸上熱を感じる数字でした。競技内容は洛南高校の後藤大樹選手が400mHでU20・U18・高校日本記録を樹立したほか、大会新記録が4種目で生まれ、地元出身の井戸アビゲイル風果選手が100m・200mの2種目で優勝し最優秀選手に選ばれるなど、大変盛況な大会でした。

今大会を準備する段階での打合せで審判の皆様には、このような大規模大会ではSHOWとして見せられるFOPをつくること(「クリーンベンチャー」「オンタイムによる進行」)が大事であることをお伝えし、任務に挑んでいただきました。その中でも、競技の進行をコントロールすることは大変重要なことであり、その役割は競技進行係が担っています。(アジア大会ではCompetition Director)今大会では日本陸連派遣の浅田氏と野寺氏がその役に就いてコントロールしていただきました。5階のアナウンス室

からFOP(競技場)を見渡し、無線で指示を出している様子です。



進行係がコントロールする競技会の運営にしばらくの間慣れていなかったのですが、これをきっかけにアジア・アジアパラ大会でスムーズな運営ができることを目指したいと思います。

2. B級審判資格取得講習会報告

2026年5月10日(日)にパロマ瑞穂スタジアム内記者会見室を利用して同講習会を実施しました。30名の参加があり、全員が合格しました。内訳は以下の通りです。

地区	男性	女性	計
尾張	5	0	5
名古屋	6	9	15
西三河	6	2	8
東三河	0	2	2

今後3回の実技研修への参加を義務づけてありますので、各地区においても対応をお願いします。

(伊藤 明久)

年誌資料・広報委員会

「愛知陸協広報」69～70号編集計画

号数	発行月日	編集内容
69号	令和8年 11月30日	- 表紙「巻頭言」副会長 - 専門委員会報告 選手強化(国スポ報告) - 施設・用器具 総務 広報 - 関係団体報告 地区陸協 定通部 - マスターズ - 競技会報告(7～10月) - 特集記事(アジア・アジアパラ大会特集)
70号	令和9年 3月31日	- 表紙「巻頭言」専務理事 - 専門委員会報告 選手強化(都道府県対抗駅伝報告) 記録・情報処理委員会 - 総務 広報 - 関係団体報告 高体連 中小体連 - 学連 実業団 OB・OG会 小学生友の会 - 競技会報告(11月～2月) - 特集記事

ジャパンパラ、日本選手権が無事終了し、いよいよ、アジア大会、アジアパラ大会が開催されます。広報誌の内容もこれらの大きな大会の記事が多くなると思いますが、実業団、学連、高体連、中体連、小学生友の会など、今までと変わらなく競技会は行われていきます。それらの競技会報告、愛知陸協を支えていただいている、地区陸協、各専門委員会の活動の様子など、会員相互が情報を共有する「広場」としての役割を果たしていきたいと思っています。

(小川 真一郎)

関係団体報告

マスターズ陸上

4・5月に開催の競技会報告

シーズン最初のマスターズ競技会となる「第98回愛知マスターズ陸上記録会」が4月5日(日)ウェーブスタジアム刈谷にて開催されました。

各選手は年齢を一つ重ね、昨年の自分をライバルとして、今シーズンを占う初戦に臨みました。

—主な記録—

◆日本新記録

M-24 立五段跳 伊藤 渉 17m02

●愛知県新記録

M65 立五段跳 松原 憲治 13m57

M85 60m 井上 博道 10.90

M85 100m 井上 博道 17.85

M85 200m 井上 博道 38.68

M85 三段跳 八木 甫 5m78

M85 立五段跳 八木 甫 7m92

M80 800m 山田 勝治 3.43.16

W25 800m 石黒早百合 3.24.24

W70 5000m 市川 彩子 24.31.87

GW最終日の5月6日(水・祝)に「第35回愛知マスターズ陸上競技選手権大会」が美浜町運動公園陸上競技場にて開催されました。

東海3県を中心に全国から幅広い年代の選手が参加され、曇り空で少し肌寒い体感でしたが、競技をする環境としてはまずまずの天候の中、264名の選手により競技が行われました。

—主な記録—

●愛知県新記録

M80 400m 河村 典雄 1.36.89

M85 砲丸投 山田 博嗣 8m67

M35 ハンマー投 石田 考正 54m03

M85 ハンマー投 山田 博嗣 23m65

M30 やり投 鎌田 想司 58m99

W45 棒高跳 小林 玲子 2m30

W80 砲丸投 加藤 敦子 7m30

W80 ハンマー投 加藤 敦子 22m66

W80 円盤投 加藤 敦子 23m17



今大会の最年長 M85 (85～89 歳) クラスで 60m・100m に出場の熊野三男さん (85 歳 / 左) と、記録会で 60m・100m・200m の 3 種目で愛知県記録を樹立した井上博道さん (85 歳 / 右) 生涯スポーツとしてのマスターズ陸上を体現されておられるお二人には、今後も挑戦し続けて頂きたいと思います。

(兵藤 隆昭)

特集記事

2026 地区インカレほか実施報告

2026 年第 92 回東海学生陸上競技対校選手権大会 (東海インカレ、5/7～9) は、リニューアルされたパロマ瑞穂スタジアムにて 8 年ぶりに開催された。同競技場の大規模改修期間中、東海インカレをはじめ主要な学連主催の競技会は、岐阜や静岡など隣県の陸協に協力を得て開催してきた。一方、中・高体連は県外で開催する術がなかっただけに学生以上に開催日程や会場確保に苦慮しながら過ごしてきたことが想像できる。今回の東海インカレは、国内 GP 参戦中の選手にとっては連戦明け、加えて大会初日が木曜日となり、学生だけではなく審判員の方々にとっても条件の悪い開催日程となったが、3 つの大会記録が誕生した。また、9 月に開催される日本学生陸上競技対校選手権大会 (横浜) の参加 A 標準記録突破者も多く見られた。

6 月は、第 110 回日本選手権をはじめ学生にとって主要な競技会が開催された。2 年連続で関西地区開催となった秩父宮賜杯西日本学生対校 (西日本インカレ、長居、6/19～21) は、大会 2 日目のみ降雨に見舞われたものの、幾つかの種目で日本インカレ並みの記録が誕生した。本稿で詳細な記録は触れないが、大会最終日の男子 4×400mR では、上位 4 チームが大会新記録を更新し、優勝した関西学院大は西日本学生記録を樹立、そして、日本学生記録 (3,03,64) に 0.2 秒迫る結果であった。なお、2 位に入った中京大も西日本学生記録・東海学生記録を更新した。

西日本インカレ 2 日目と同日に開催された第 58 回秩父宮賜杯全日本大学駅伝東海地区選考会 (岡崎、6/19～21) は、東海地区に与えられた 1 枠の獲得を目指して 15 大学が出場した。レースは、第 3 組終了時で皇學館大学が首位に着けていたが、最終 4 組目で愛知工業大学が逆転し 24 秒差で 4 年ぶり 20 回目の全日本への切符を手にした。

本年は、アジア・アジアパラ競技大会のため、各地の競技場が組織委員会占有となり、タイトな競技会スケジュールとなっているが、地元愛知陸協および関係者の皆様のおかげで、春季シーズンから滞りなく当初の予定通り競技会が開催できたことを感謝申し上げます。

(東海学生陸上競技連盟副会長 黒須 雅弘)

2026 ジャパンパラ陸上競技大会

5 月 16 日 (土) から 17 日 (日) にかけて、パロマ瑞穂スタジアムにおいて「2026 ジャパンパラ陸上競技大会」が開催された。改築工事を終えた新たな競技場で行われた今大会には、二日間を通じて約 8,000 名が来場し、国内トップ選手による熱戦に大きな声援が送られた。

競技面では、世界新記録 1、日本新記録 31、大会新記録 67 をはじめ、アジア新記録 4、日本タイ記録 1 が誕生するなど、ハイレベルなパフォーマンスが相次いだ。観客席からは「選手のスピードや迫力に圧倒された」「義足のしなる音やレーサーの疾走感到感動した」といった声も聞かれ、パラ陸上競技の魅力と可能性を広く発信する機会となった。

また、本大会は 2026 愛知・名古屋アジア競技大会、アジアパラ競技大会を見据えた重要なリハーサル大会として位置付けられ、県外から 44 名の JPA-NTO (日本パラ陸上競技連盟公認国内技術役員) を招集し、愛知陸協審判員と協働しながら競技運営を実施した。久しぶりに愛知県で開催された大規模競技会ということもあり、部署間連携や選手動線、情報共有など、運営面における多くの課題も浮き彫りとなった。一方で、それらの課題を実践の中で確認できたことは大きな成果であり、9 月のアジア競技大会、10 月のアジアパラ競技大会に向けた貴重な検証機会となった。

大会期間中は、競技運営をはじめ、各種調整や現場対応など、多方面にわたり多くの関係者が尽力した。様々な制約や要望がある中でも、関係者一人ひとりが柔軟かつ丁寧に対応し、大きな事故なく大会を終えることができたことは、大会運営に携わった全員の力の結集による成果である。今後も本大会で得られた経験と課題を一つひとつ丁寧に整理し、世界に誇れる大会運営の実現に向け、準備を進めている。



撮影：日本パラ陸上競技連盟
(パラ陸上競技担当 柴田 達也)

アジア・アジアパラ大会に向けて 心血注ぐ愛知陸協メンバー

この号が出る頃にはアジア・アジアパラ大会まであと 2 ヶ月あたりだろうか。2025 年 4 月から愛知陸協よりスポーツマネージャー (SPM) に黒須雅弘理事 (全体統括)、伊藤明久審判委員長 (トラック&フィールド)、9 月より安田純久競技委員長 (競歩)、2026 年 1 月に茶谷 (マラソン) がそれぞれ陸上競技のテクニカルオペレーションマネージャー (TOM) に就任した。そして、同年 4 月よりスーパーバイザー (SV) に稲垣裕副会長 (練習会場担当)、森浦朗総務委員長 (庶務担当)、平川貴之施設用器具委員長 (施設関係担当)、古旗恵子氏 (練習会場担当)、高山陽子氏 (ボランティア担当)、小坂拓氏 (競技運営担当) が加わり、大会本番に向けてさらにギアを上げて山積課題、膨大な業務に立ち向かっている。

組織委員会内では競技運営にとどまらず、業務内容は多岐に渡る。輸送、宿泊、チケット、飲食、医療など各部署から来る照会に対して回答したり、現地視察や関係する自治体や警察との調整もあったりと事務仕事だけで済ませられない。こうした積み重ねを経て、アジアとアジアパラ各部署の主任を集めた主任者会議から、NTO 全体に向けた NTO 説明会をそれぞれ月一で開催して情報を共有している。

5 月に 2026 ジャパンパラ、6 月に 10 年ぶり愛知開催となった第 110 回日本選手権は本番を意識した大会として、NTO と補助員はほぼ同じ部署に配置した。それと並行してアジア・アジアパラのマニュアルを作成するため、本番が円滑に進行できるように各主任の方々が知恵を絞っている。



ボランティアに対して役割を説明

愛知陸協「チーム愛知」として総力を挙げて取り組んでいるこの一大イベント。成功裏に終わるように全員が本番に備えて万全の準備で臨んでいく。



大会 PR ポスター

(茶谷 和彦)

第110回日本選手権・アジア大会内定選手

愛知・名古屋 2026 アジア競技大会の代表選考会を兼ねる第 110 回日本陸上競技選手権が、6 月 12 日(金)～14 日(日)、パロマ瑞穂スタジアムで開催された。3 日間合計で 55,598 人(前年大会 41,353 人)の来場者が観戦・応援した。大会記録 4 種目(男 800m、女 100mH、女 3000mSC、女 ハンマー投)、U20 日本記録・U18 日本記録・日本高校記録(男 400mH)をはじめ、アジア大会派遣設定記録を多くの選手が突破し、たいへん盛り上がる大会となった。



大会 2 日目の入場者数



超満員のパロマ瑞穂スタジアム

愛知陸協登録者 8 位入賞者

男子

種目	順位	氏名	所属	記録
1500m	4	中野 倫希	トーエネック	3.40.52
400mH	4	小田 将矢	豊田自動織機	49.58
	7	豊田 兼	トヨタ自動車	49.93
3000mSC	4	新家裕太郎	愛三工業	8.22.62
円盤投	1	湯上 剛輝	トヨタ自動車	60.66
ハンマー投	4	古旗 崇裕	ばば耳鼻科 CL	69.65
	6	山川 滉心	小島プレス	67.34

女子

種目	順位	氏名	所属	記録
1500m	4	逸見 亜優	豊田自動織機	4.16.42
100mH	5	大松 由李	CDL	13.08
走高跳	4	矢野 夏希	早稲田大	1.75
棒高跳	8	須崎 心優	ジツダヤ	3.90
走幅跳	6	松村 琴都	筑波大	6.04
やり投	4	辻 萌々子	九州共立大	60.27

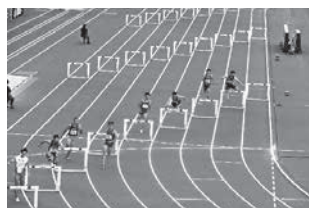
また、愛知にゆかりのある選手や地元実業団(3 位入賞者)として、女子 100・200m 優勝(2 連覇)、女子最優秀選手に輝いた、井戸アビゲイル風果(至学館高校出身)。女子 5000m 優勝、山本有真(光ヶ丘女子高・名城大学出身)。女子 1500m 優勝、5000m 第 2 位、田中希実(豊田自動織機所属)の活躍があった。



競技役員集合写真



新しい試みの表彰セレモニー



男子 400mH 決勝



女子 1500m 決勝

愛知・名古屋 2026 アジア競技大会

9月23日(水・祝)～29日(火)：パロマ瑞穂スタジアム・他

<愛知県登録の日本代表内定選手>

男子10000m	鈴木 芽吹(トヨタ自動車)
	吉井 大和(トヨタ自動車)
男子ハーフマラソン競歩	山西 利和(愛知製鋼)
男子マラソン競歩	諏訪 元郁(愛知製鋼)
男子円盤投	湯上 剛輝(トヨタ自動車)

(年誌資料・広報委員会)

競技会報告

第110回日本陸上競技選手権大会・マラソン競歩
2026年3月15日(日) 石川・能美

日本選手権 マラソン競歩

順位	氏名	所属	記録
1	諏方 元郁	愛知製鋼	2:58.21

第50回全日本競歩能美大会
2026年3月15日(日) 石川・能美

男子ハーフマラソン競歩

順位	氏名	所属	記録
8	丸尾 知司	愛知製鋼	1:23.01

男子高校 10km 競歩

順位	氏名	所属	記録
5	野田 京汰	旭野高	41.25 大会新
8	田島 湊	愛知高	42.25

鈴木亜由子杯 穂の国・豊橋ハーフマラソン2026
2026年3月22日(日) 豊橋ハーフマラソンコース

ハーフ男子 (県内 8 位以内)

順位	氏名	所属	記録
1	山本 修平	豊橋市	1:05.59
2	安井 雄一	豊橋市	1:07.27
3	河崎 憲祐	名古屋市	1:07.48
4	大山幸志郎	刈谷市	1:07.55
5	西山 朋秀	名古屋市	1:07.57
6	大久保 匠	岡崎市	1:08.02

ハーフ女子 (県内 8 位以内)

順位	氏名	所属	記録
1	下山田絢香	豊橋市	1:16.01
4	高山 琴海	豊橋市	1:22.42
5	本庄 愉美	豊川市	1:27.20

2026日本学生陸上競技個人選手権大会
4月24日(金)～4月26日(日) レモンガススタジアム平塚

男子 (県内 8 位以内)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	5	石川 智基	立命館大	10.49
400m	7	小島 譲	中京大	47.51
800m	2	盛 耕太郎	東海学園大	1:49.25
	4	水野 瑛人	中京大	1:49.73
棒高跳	8	谷口 海斗	中京大	5.10

女子

(県内 8 位以内)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	1	藏重 みう	甲南大	11.75
800m	2	森 千莉	至学館大	2:08.09
	7	平野 里歩	環太平洋大	2:11.29
1500m	4	田中 柚良	筑波大	4:21.07
	6	林 彩夢	日本福祉大	4:23.00
400mH	3	和佐田真広	中京大	58.85
	5	夏目 沙彩	日本体育大	59.27
走高跳	1	矢野 夏希	早稲田大	1.78
ハンマー投	7	中嶋日向子	中京大	56.13
やり投	1	辻 萌々子	九州共立大	58.27
	8	堤 陽菜	国士舘大	51.17

米オクラホマ州競技会
2026年4月26日(日) 米オクラホマ州

種目	順位	氏名	所属	記録
円盤投	2	湯上 剛輝	トヨタ自動車	65.38 日本新記録

アジア投てき選手権
2026年5月2日(土)・3日(日) 韓国・木南

種目	順位	氏名	所属	記録
円盤投	2	湯上 剛輝	トヨタ自動車	57.18

第92回東海学生陸上競技対校選手権大会
2026年5月7日(木)～5月9日(土) パロマ瑞穂スタジアム・パロマ瑞穂北陸上競技場

男子 (県内 3 位以内 GR: 大会記録)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	1	生田 幸長	岐阜協立大	10.49
	3	藤野 晃志	名古屋市大	10.63
200m	2	小畑 拓継	名古屋市大	21.56
400m	1	小島 譲	中京大	46.74
	2	鈴木 蒼生	中京大	47.32
	3	盛 耕太郎	東海学園大	47.40
800m	1	盛 耕太郎	東海学園大	1:50.61
	3	村井 陽紀	岐阜大	1:53.45
1500m	1	加藤 晨	愛知工業大	4:10.06
	2	鈴木 駿介	中京大	4:10.60
5000m	1	岩田 玄弥	愛知工業大	14:20.24
10000m	1	吉原 諒	名古屋市大	30:17.30
	3	加藤 太一	名古屋市大	30:59.47
110mH	2	坂本 恵太	日本福祉大	14.35
	3	中島 康太	愛知工業大	14.47
400mH	2	内藤 悠	中京大	51.57
3000mSC	3	宮崎 颯来	愛知工業大	9:14.99
10000mW	1	鈴木 智大	名古屋市大	41:13.83 GR

4 × 100mR	1	上治 大琉 石原 由章 松永 陸 三木 隆之介	中京大	39.89
	2	砂田 大輝 森 柊 落合 成 生田 幸長	岐阜協立大	40.49
	3	板倉 舞陽 神谷 流星 伊藤 航 杉山 己輝	日本福祉大	40.50
4 × 400mR	1	鈴木 蒼生 阪野 颯 林 音海 小島 翔讓	中京大	3.09.40
	2	野原 大希 深澤 瑛太 磯野 玄貴 佐藤 嵩知	至学館大	3.11.00
	3	二ノ方 洸太 三輪 椋大 小野 颯太 盛 耕太郎	東海学園大	3.14.69
走高跳	1	伊藤 望亜	岐阜協立大	2.10
	3	加古 彩人	中京大	1.98
棒高跳	1	中島 颯太	中京大	5.00
	2	谷口 柊斗	中京大	5.00
走幅跳	2	生田 幸長	岐阜協立大	7.50
三段跳	3	角田 知優	岐阜協立大	15.09
砲丸投	1	兵藤 拓郎	岐阜協立大	14.95
	2	鈴木 透也	中京大	14.05
	3	尾崎 涼	岐阜協立大	13.82
円盤投	1	松田 流輝	中京大	47.27
	2	岩瀬 一輝	中京大	46.20
総合	1	中京大		262.5
	2	岐阜協立大		156.5
	3	名古屋大		53

4 × 100mR	1	米津 海理 前田 紗希 木原 万里 三輪 琉姫	中京大	45.36 GR
	2	森 沙也香 鈴木 虹葉 鈴木 咲葉 野見山 寧弥	至学館大	46.59
	3	伊藤 由奈 浅井 三奈 小川 心優 片岡 夢羽	日本福祉大	47.41
4 × 400mR	1	中島 明香 木原 万里 米津 花 中野 知咲	中京大	3.48.99
	2	石川 紗衣 矢頭 幸鈴 上田 みなみ 竹内 由奈	東海学園大	3.52.75
	3	鈴木 咲葉 鈴木 虹葉 佐竹 愛琉 渡邊 志帆	至学館大	3.53.21
走高跳	1	小島 優	至学館大	1.64
走幅跳	3	平野 星	中京大	5.42
砲丸投	2	小原 恵	岐阜協立大	11.54
	3	栗原 祐芽	岐阜協立大	11.16
円盤投	1	安藤瑞七海	中京大	40.97
	2	津田 麗乃	中京大	39.13
	3	波田わかば	中京大	38.86
やり投	2	成田 沙穂	中京大	47.52
七種競技	3	太田 結愛	中京大	4706
総合	1	中京大		276.5
	2	岐阜協立大		65.5
	3	至学館大		64

女子 (県内 3 位以内 GR：大会記録)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	1	三輪 琉姫	中京大	11.91
	3	浅井 三奈	日本福祉大	12.08
200m	2	浅井 三奈	日本福祉大	25.01
	3	中野 知咲	中京大	25.19
400m	2	石川 紗衣	東海学園大	55.66
	3	竹内 由奈	東海学園大	56.57
800m	1	北村 はる	中京大	2.14.88
1500m	1	林 彩夢	日本福祉大	4.26.82
	3	齊木 宥月	日本福祉大	4.28.20
100mH	1	坂井 寿々	愛知淑徳大	13.93
	3	岡本 彩里	中京大	14.29
400mH	1	和佐田真広	中京大	1.00.10
	3	小川 心優	日本福祉大	1.02.90
10000mW	2	寺本 瑛美	名古屋大	48.26.70
	3	後藤 美咲	至学館大	49.05.96

第70回中部実業団対抗陸上競技大会
2026年5月9日(土)・10日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

男子 (3 位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	1	新城 健斗	トヨタ自動車	10.38
	3	鈴木 暁登	小島プレス	10.48
200m	1	新垣 颯斗	トヨタ自動車	20.98
400m	1	新垣 颯斗	トヨタ自動車	47.23
	3	原 伸次	トヨタ自動車	48.69
800m	2	野口 雄大	トーエネック	1.52.71
	3	木屋川内浩二	トヨタ自動車	1.53.58
1500m	1	中野 倫希	トーエネック	3.44.45
	2	吉居 駿恭	トヨタ自動車	3.46.37
	3	鈴木 雄登	中央発條	3.46.44
5000m	2	漆畑 徳輝	トーエネック	13.45.60
	3	湯浅 仁	トヨタ自動車	13.46.49

10000m	1	エバンス ケイタニー	トヨタ紡織	28.00.09
	2	ケルビン キブラガット	愛三工業	28.00.50
	3	サムエル キバティ	トヨタ自動車	28.00.89
110mH	1	吉川 瑛亮	シンフォニアテクノロジー	14.30
	3	加藤 雅琉	デンソー	14.47
3000mSC	1	新家裕太郎	愛三工業	8.33.42
	2	佐竹 勇樹	トーエネック	8.55.13
	3	西方 大珠	愛三工業	8.59.84
10000mW	1	丸尾 知司	愛知製鋼	38.59.91
	2	諏方 元郁	愛知製鋼	39.00.77
	3	土屋 温希	愛知製鋼	40.47.00
4 × 100mR	1	伊藤 弘大 山田 佑輔 福山 斗偉 山本 寧王	キョウエイ	40.61
4 × 400mR	2	原 伸次 三ッ石達也 日比野智希 新垣 颯斗	トヨタ自動車	3.15.10
走高跳	2	松下 陸	マキタ	2.05
	3	道脇 大斗	RBO[C]	2.00
棒高跳	2	前川 斉幸	ひまわりネットワーク	4.60
走幅跳	2	浅井 夏輝	みかん山 [C]	7.41
三段跳	3	西田 彪人	アース [C]	14.79
砲丸投	3	石井 健史	三菱重工名古屋	14.29
円盤投	3	石山 歩	中部連盟	45.51
ハンマー投	1	古旗 崇裕	ばば耳鼻科 CL	69.20
	2	墨 訓熙	小林クリエイト	64.04
	3	山川 滉心	小島プレス	63.64
やり投	2	西田 龍司	中京大クラブ [C]	66.73
	3	牧野 快士	矢場とん	64.79

女子 (3位入賞分 GR:大会記録)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	3	倉橋 美穂	トヨタ自動車	11.93
200m	1	倉橋 美穂	トヨタ自動車	24.20
400m	3	溝口 岬希	東海学園 TC[C]	57.80
800m	1	下森 美咲	豊田自動織機	2.15.15
	2	新名 春風	豊田自動織機	2.15.81
1500m	1	川西 みち	豊田自動織機	4.25.42
5000m	1	磯部 早良	豊田自動織機	15.43.73
	2	岡本 春美	豊田自動織機	15.51.21
10000m	2	藤村 晴菜	愛知電機	34.40.76
100mH	1	遠山 実希	トヨタ自動車	13.57
	2	新垣 舞桜	トヨタ自動車	13.58
400mH	2	西川ひより	小島プレス	1.02.26
3000mSC	2	白井かすみ	愛知電機	10.39.85

4 × 100mR	1	遠山 実希 新垣 舞桜 倉橋 佳歩 水谷 美穂	トヨタ自動車	46.88
4 × 400mR	1	新垣 舞桜 水谷 佳歩 遠山 実希 倉橋 美穂	トヨタ自動車	3.50.54 GR
	3	平山 璃奈 竜田 ふわり 鹿内 弥生 林 千遥	愛知電機 A	4.21.49
走高跳	1	水谷 佳歩	トヨタ自動車	1.65
棒高跳	1	篠崎 稔里	JUMPLAB	3.90
	2	所 杏子	ラフィネ	3.60
三段跳	1	加藤 早紀	FOURPROJECT[C]	12.60
砲丸投	2	岡田 遥菜	小島プレス	12.22
	3	徳岡 沙織	大谷クラブ [C]	11.61
円盤投	1	徳岡 沙織	大谷クラブ [C]	40.10
	3	近藤 未空	トヨタ自動車	36.05
ハンマー投	2	近藤 未空	トヨタ自動車	32.32
やり投	1	岡田 遥菜	小島プレス	49.14
	3	遠山 実希	トヨタ自動車	39.68

第80回愛知県高等学校総合体育大会陸上競技大会
2026年5月22日(金)~24日(日) パロマ瑞穂スタジアム・パロマ瑞穂北陸上競技場

男子 (3位入賞分 GR:大会記録)

種目	1位	2位	3位
100m	水谷 紗門 10.68 名古屋	鳥山 流生 10.78 中京大中京	大江 嶺央 10.79 小牧
200m	前田 隼汰 21.14 GR 三好	浮田 兆 21.35 中京大中京	吉本 柊瑛 21.78 岡崎城西
400m	鈴木 愛将 47.24 中京大中京	小嶋 朔弥 48.32 豊川	内藤 樹 48.91 安城学園
800m	山口 獅恩 1.52.77 豊橋南	片岡 宇龍 1.53.75 豊田大谷	小瀧 直央 1.54.19 豊橋南
1500m	森田 陽翔 3.52.99 GR 豊川	中村 仁 3.53.48 GR 津島東	片岡 宇龍 3.53.74 豊田大谷
5000m	大沼 光琉 14.18.97 豊川	永嶋 駿樹 14.22.70 豊川	吉村竜友健 14.31.37 豊川
110mH	小木曾蒼真 13.95 GR 中京大中京	権田 颯志 14.01 GR 安城学園	セントンゴシャリア大鷲 14.10 GR 至学館
400mH	奥野 真守 53.72 名古屋大谷	杉浦 崇義 54.26 安城学園	岡本 源 54.78 中京大中京
3000mSC	中川 拓海 9.14.98 豊川	高須 泉希 9.15.26 豊川	生駒 蓮 9.15.30 愛知
5000mW	野田 京汰 21.59.12 旭野	中島 海斗 22.59.70 愛工大名電	林 慶晴 23.17.69 旭野
4 × 100mR	中京大中京 40.30 古賀 悠透 鳥山 流生 浮田 兆 遠村 竜斗	名古屋大谷 40.72 今村 琉翔 横山 連音 佐々木 悠 山本 颯斗	三好 40.73 村松 誠愛 前田 隼汰 桑原 楓 金城 祐

4×400mR	中京大中京 3.11.11 GR 加藤 遼大 浮田 兆 岡部 光海 鈴木 愛将	安城学園 3.12.69 GR 瀬戸 涼平 杉浦 崇義 権田 颯志 内藤 樹	瑞陵 3.14.58 初田 隼 樋口 瑛太 半谷 颯佑 桑原 雅喜
走高跳	石川 大介 2.07 安城学園	安藤 耆眞 1.95 岡崎城西	森川 璃空 1.90 中京大中京
棒高跳	真島 達希 4.60 中京大中京	長谷川 諒 4.40 中京大中京	山本修太郎 4.40 中京大中京
走幅跳	楯 大和 6.98 向陽	河村 嶺佑 6.95 半田	中元 崇貴 6.94 長久手
三段跳	楯 大和 14.63 向陽	後藤 翔太 14.45 中京大中京	伊藤 健心 14.42 旭野
砲丸投	山口 暁士 15.09 安城学園	藤井 勇介 15.00 名古屋大谷	宮地 嵐俄 14.72 三好
円盤投	藤井 勇介 48.98 GR 名古屋大谷	宮地 嵐俄 44.51 三好	山口 暁士 39.76 安城学園
ハンマー投	山口 暁士 58.84 安城学園	笠井 来夏 56.27 日進西	大村 海惺 55.95 旭野
やり投	杉浦 丞眞 59.57 安城学園	前田 樹輝 59.20 名古屋大谷	和田 慧一 58.31 一宮起工科
八種競技	杉浦 丞眞 5502 安城学園	中元 崇貴 5078 長久手	岩出 賢明 5062 知多翔洋
総合の部	中京大中京 76	安城学園 57	豊川 46

女子 (3位入賞分 GR:大会記録)

種目	1位	2位	3位
100m	八代 理衣 11.97 中京大中京	石積 明美 12.05 岡崎城西	松浦 若奈 12.13 時習館
200m	布施 一葉 24.40 中京大中京	八代 理衣 24.46 中京大中京	伊藤 桜良 24.98 豊川
400m	陳 羿岑 54.67 GR 中京大中京	間瀬 咲良 56.02 中京大中京	松本 実々 56.33 安城学園
800m	今枝 瞳 2.08.31 GR 中京大中京	宮島ひなた 2.12.13 豊明	江藤 杏奈 2.12.63 中京大中京
1500m	是枝 愛香 4.32.25 名城大附	安井 麻央 4.34.04 中京大中京	佐野伊桜里 4.34.55 名城大附
3000m	安井 麻央 9.45.47 中京大中京	卜部 桃花 9.45.85 名城大附	鈴木ひまり 9.47.01 豊川
100mH	矢嶋紗由菜 13.85 安城学園	坂井 華 14.11 至学館	加藤 光桜 14.20 豊川
400mH	廣田 湖春 1.01.48 瑞陵	長谷川蒔乃 1.02.13 中京大中京	宮原 由安 1.02.50 一宮
5000mW	金田 真穂 24.32.88 豊丘	竹内 美桜 24.53.54 至学館	浅尾 ゆき 24.53.79 天白
4×100mR	中京大中京 46.63 北村 環奈 高崎 生愛 布施 一葉 八代 理衣	安城学園 46.95 奥山 莉奈 池上陽菜子 矢嶋紗由菜 樋口 紗都	愛知 46.99 平岩 夕季 石原 花恋 吉田 名步 鈴木 莉步
4×400mR	中京大中京 3.40.60 GR 間瀬 咲良 粉川シャルワ華 今枝 瞳 陳 羿岑	安城学園 3.46.63 矢嶋紗由菜 池上陽菜子 奥山 莉奈 松本 実々	瑞陵 3.47.95 大山 智寛 大野 世奈 横井 瑞々 廣田 湖春
走高跳	夏目 純佳 1.58 安城学園	平田 咲帆 1.58 誠信	
		成瀬 汐音 1.58 向陽	

棒高跳	小野江佑月 3.30 岡崎城西	武藤 心温 3.30 中京大中京	山口 夏帆 3.20 岡崎城西
走幅跳	伊藤 里桜 5.87 名城大附	廣瀬 実南 5.82 中京大中京	後藤 彩名 5.62 天白
三段跳	祖父江由佳 12.14 中京大中京	夏目 純佳 11.76 安城学園	廣瀬 実南 11.62 中京大中京
砲丸投	片桐 舞 12.80 安城学園	上出 舞華 12.09 瑞陵	近藤 羽留 11.82 安城学園
円盤投	伏木 杏莉 40.32 名古屋大谷	片桐 舞 39.45 安城学園	原 悠華 38.49 中京大中京
ハンマー投	河戸 咲希 51.73 名古屋大谷	谷口 蒼空 49.74 旭野	牛田 暁子 46.31 修文学院
やり投	近藤 理巴 44.13 三好	原 悠華 42.34 中京大中京	加藤 舞佳 40.17 瑞陵
七種競技	夏目 純佳 4611 安城学園	平岩 琴葉 4457 三好	小松 由奈 3974 瑞陵
総合の部	中京大中京 123.5	安城学園 61	至学館 28

第110回日本陸上競技選手権大会・混成競技
2026年6月6日(土)・7日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

(8位入賞分)

種目	順位	氏名	所属	記録
男子十種競技	5	前川 斉幸	ひまわりネットワーク	7182
女子七種競技	7	水谷 佳歩	トヨタ自動車	5246
U20女子七種競技	4	夏目 純佳	安城学園高	4602

第77回愛知県高等学校定時制通信制総合体育大会
2026年6月7日(日) Bフードサイエンス1969知多スタジアム

男子 (1位ののみ)

種目	氏名	所属	記録
100m	隅田 宗佑	豊橋昼	11.35
200m	加藤 咲棕	科技高刈谷	23.91
400m	照屋 雄琉	科技高刈谷	54.27
800m	岩田 隼汀	科技高刈谷	2.10.63
1500m	永満 心	科技高刈谷	4.37.82
5000m	伊藤 應介	科技高刈谷	19.05.94
400mH	具志堅ゆき	大府	1.09.31
3000mSC	永満 心	科技高刈谷	11.15.49
4×100mR	照屋 雄琉 高山 瑛 加藤 咲棕 熊澤 昊汰	科技高刈谷	46.52
4×400mR	照屋 雄琉 岩田 隼汀 永満 心 熊澤 昊汰	科技高刈谷	3.54.57
走高跳	岡 ルアン	豊橋昼	1.60
走幅跳	青木 虎之	飛鳥未来	5.79
三段跳	高山 瑛	科技高刈谷	11.76
砲丸投	中尾 友樹	豊橋昼	10.37
円盤投	中尾 友樹	豊橋昼	30.56
男子総合	科技高刈谷		85

女子 (1位のみ)

種目	氏名	所属	記録
100m	遠藤 心音	ルネサンス	14.60
200m	井上 柑夏	科技高刈谷	33.10
400m	北川 天咲	クラーク	1.10.18
800m	山内 寧々	たちばな	2.42.40
3000m	光岡 優佳	豊橋昼	15.48.68
100mH	白砂 咲希	クラーク	35.51
4×100mR	光岡 優佳 手塚菜々美 鈴木 愛海 筒井美希穂	豊橋昼	1.00.93
走高跳	筒井美希穂	豊橋昼	1.34
走幅跳	泉 佳那	科技高刈谷	4.07
砲丸投	愛澤 アキ	豊橋昼	8.70
円盤投	愛澤 アキ	豊橋昼	23.29
女子総合	豊橋昼		49

女子 (3位入賞分 GR:大会記録)

種目	順位	氏名	所属	記録
100m	2	八代 理衣	中京大中京	11.97
200m	1	八代 理衣	中京大中京	24.68
400m	1	陳 羿岑	中京大中京	53.98
800m	1	今枝 瞳	中京大中京	2.08.76
	2	江藤 杏奈	中京大中京	2.13.73
	3	島田 絢香	中京大中京	2.13.97
1500m	2	是枝 愛香	名城大附	4.26.06
100mH	1	矢嶋紗由菜	安城学園	13.78
	2	松浦 怜未	中京大中京	13.93
400mH	1	廣田 湖春	瑞陵	1.01.87
	3	宮原 由安	一宮	1.02.44
5000mW	1	金田 真穂	豊丘	24.51.66
	2	河村 凜	旭丘	25.03.62
	3	竹内 美桜	至学館	25.06.41
4×100m	1	北村 環奈 陳 羿岑 布施 一葉 八代 理衣	中京大中京	46.55
4×400m	1	間瀬 咲良 今枝 瞳 粉川シャルワ華 陳 羿岑	中京大中京	3.40.07 GR
	2	矢嶋紗由菜 池上陽菜子 奥山 莉奈 松本 実々	安城学園	3.46.56
走高跳	3	成瀬 汐音	向陽	1.64
走幅跳	2	伊藤 里桜	名城大附	5.68
三段跳	3	祖父江由佳	中京大中京	11.91
砲丸投	2	上出 舞華	瑞陵	12.74
	3	片桐 舞	安城学園	12.40
円盤投	3	伏木 杏莉	名古屋大谷	40.59
ハンマー投	1	河戸 咲希	名古屋大谷	54.05 GR
	2	八木 花絵	安城学園	49.12
やり投	3	近藤 理巴	三好	44.26
七種競技	1	夏目 純佳	安城学園	4697
	3	平岩 琴葉	三好	4200
女子総合得点	1	中京大中京		105.5
	2	安城学園		56

第73回東海高等学校総合体育大会

2026年6月19日(金)~21日(日) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

男子 (3位入賞分 GR:大会記録)

種目	順位	氏名	所属	記録
200m	1	前田 隼汰	三好	21.11
400m	1	鈴木 愛将	中京大中京	46.87
800m	1	山口 獅恩	豊橋南	1.54.42
1500m	1	森田 陽翔	豊川	3.49.64
	3	永嶋 駿樹	豊川	3.50.20
5000m	3	大沼 光琉	豊川	14.34.71
110mH	1	小木曾蒼真	中京大中京	14.05 GR
	2	セントンゴシリフ大鷲	至学館	14.06 GR
	3	権田 颯志	安城学園	14.13
3000mSC	1	中川 拓海	豊川	9.07.92
	2	水谷 健悟	愛知	9.09.11
5000mW	1	野田 京汰	旭野	21.20.54
4×100m	1	佐々木 悠 今村 琉翔 横山 進音 山本 颯斗	名古屋大谷	40.51
4×400m	2	浮田 兆 加藤 遼大 古賀 悠透 鈴木 愛将	中京大中京	3.10.50 GR
走高跳	1	石川 大介	安城学園	2.07
棒高跳	1	真島 達希	中京大中京	4.70
	2	長谷川 諒	中京大中京	4.70
走幅跳	2	中元 崇貴	長久手	7.38
砲丸投	1	山口 暁士	安城学園	15.82
	3	杉本 翔哉	名古屋大谷	15.05
円盤投	1	藤井 勇介	名古屋大谷	50.38
ハンマー投	1	大村 海惺	旭野	59.37
やり投	2	杉浦 丞眞	安城学園	59.05
	3	前田 樹輝	名古屋大谷	58.88
総合	2	中京大中京		50

第72回全日本中学校通信陸上競技愛知県大会

2026年6月20日(土)・21日(日) パロマ瑞穂スタジアム

男子 (3位入賞分 GR:大会記録 HK:全国大会標準記録突破)

種目	1位	2位	3位
1年 100m	森 颯哉 11.50 GR 竜北中	赤司 剛 11.86 千種台中	鈴木 悠悟 11.99 T.CG
2年 100m	高松 泰翔 11.48 黄金中	渡邊 圭 11.48 豊南中	太田 裕都 11.52 赤羽根中
3年 100m	堂前 絢仁 11.07 豊川南部中	阪本 隼都 11.16 知多八幡中	岡田 敦士 11.17 大府西中
200m	堂前 絢仁 22.26 HK 豊川南部中	平岩 陸斗 22.32 HK 刈谷 AC	木林 理仁 22.50 HK 豊川東部中
400m	阪本 隼都 50.50 HK 知多八幡中	今井 奏太 51.19 常磐中	宮本 剛志 51.26 大高中

800m	浅井 進 2.00.35 Connect AC	角田 琉維 2.00.90 萩山中	川井 水 2.00.98 南陵中
1500m	柵木 快心 3.59.68 HK ハツ美北中	村山 翔 4.08.88 Brushup	高橋 累 4.09.07 大口中
3000m	柴田 采虎 8.57.18 水野中	江崎 芯 8.57.18 長久手北中	山田 満 8.58.50 Brushup
110mH	川崎 夏輝 14.43 HK 竜北中	横地 輝昊 14.44 HK 千種中	鈴木壮志郎 14.60 HK TSM
4×100mR	前林中 43.31 恩田 篤希 鈴木 爽太 上野 琉翔 成島 英飛	大高中 43.90 水谷 颯吾 花田 遊琉 亀浦 辰義 宮本 剛志	猪高中 43.93 佃井 優斗 阿形 千聖 大野 泰明 佐藤 良祐
走高跳	鈴木 悠太 1.95 GR, HK 安祥中	藤谷 晴希 1.80 萩山中	高木那央登 1.77 大府西中 石川 奨真 1.77 TFC 半田 市川 湊 1.77 ハツ美北中
棒高跳	三井 舩稀 4.10 HK 武豊中	三澤惺士郎 4.00 HK 阿久比中	山本遼太郎 3.80 古知野中
走幅跳	深見 泉嘉 6.46 新香山中	福岡 巧規 6.27 朝日丘中	田中 勇翔 6.14 南城中
砲丸投	吉本 鉄平 13.01 高豊中	加藤 源也 12.77 大高中	松尾 隼弥 12.50 豊岡中
円盤投	安江 遼太 36.48 大高中	山口 大志 35.65 TSM	平松 稜也 32.00 翔南中
四種競技	浅野 海璃 2694 GR, HK 富田中	原 貫太 2234 TSM	山本 悠介 2155 猪高中

女子 (3位入賞分 GR:大会記録 HK:全国大会標準記録突破)

種目	1位	2位	3位
1年 100m	宮川 芽依 12.71 CHUKYO SPIRITS	大桑 花梨 12.96 小坂井中	布施 二花 13.25 高豊中
2年 100m	内藤 琴美 12.41 KMR	飯田 芽生 12.56 安城 JY	加藤 青葉 12.71 CDL ジュニア
3年 100m	伊藤 咲良 12.44 名南中	岡 那奈実 12.49 浄水中	信田 凜 12.59 碧南南中
200m	田村 優芽 25.72 HK 本城中	中川 凜咲 25.91 田原中	中川 来春 25.91 高豊中
800m	福澤 彩生 2.13.85 HK 豊橋東部中	羽田野晴加 2.14.91 HK 羽田中	中島 夢渚 2.15.11 HK 原中
1500m	中島 夢渚 4.34.06 HK 原中	柴田 和佳 4.34.66 HK 美川中	河村 飛香 4.36.16 HK 瀬戸南山中
100mH	加藤 青葉 14.09 HK CDL ジュニア	佐藤 奏 14.42 HK 富士中	山田 歩楓 14.97 CDL ジュニア
4×100mR	田原中 49.29 塚原 舞空 山本 依那 岡田 藍 中川 凜咲	浄水中 50.22 大和田彩心 山田 望陽 齊藤 望乃 岡 那奈実	大高中 50.50 梶野 百愛 岩川 もも 佐々木彩葉 川口 桃果
走高跳	森田 あお 1.54 甲山中	河合夏葵咲 1.51 青陵中 高須 海璃 1.51 西尾一色中 岩瀬 愛菜 1.51 鶴城中	
棒高跳	森下 奈南 3.20 GR TSM	濱嶋 千恵 3.10 大府中	
走幅跳	菅原 彩葉 5.44 北陵中	近藤 彩 5.21 甲山中	
砲丸投	鈴木 緋莉 11.97 豊明中	荻原 美咲 11.88 大高中	
		落合 美裕 11.60 猪高中	

円盤投	酒匂 実咲 30.69 武豊中	益田 優咲 30.02 TSM	三井 優子 29.95 猪高中
四種競技	榊原 りほ 2653 HK TFC 半田	菅原 彩葉 2639 北陵中	犬塚未帆子 2364 TSM



800m 予選で 1:52.31 の日本中学記録を柵木快心(六ツ美北)が樹立

第29回愛知県中学校選抜混成競技大会 2026年6月27日(土) 美浜町運動公園陸上競技場

種目	1位	2位	3位
男子 四種競技	原 貫太 2231 TSM	山本 悠介 2043 猪高中	笠井 隆翔 2020 福岡中
女子 四種競技	菅原 彩葉 2547 北陵中	榊原 りほ 2513 TFC 半田	藤井 理央 2408 守山東中

日清食品カップ愛知県小学生陸上競技交流大会 2026年6月28日(日) パロマ瑞穂スタジアム

男子 (3位入賞分 GR:大会記録)

種目	1位	2位	3位
1~3年生 50m	早矢仕廣空 8.17 安城 JAC	蟹江 陽貴 8.21 TSM 岡崎	森川 そら 8.34 大須 AC Jr
4年 50m	手島 レア 7.72 安城 JAC	前田 遥希 7.74 トライル AC Jr	青山 来空 7.84 豊橋陸上クラブ
5年 100m	伊藤 煌生 13.12 GR トライル AC Jr	佐藤 翔介 13.74 ライオンハート	岡 俊輔 13.83 田原陸上クラブ
6年 100m	新 大翔 12.72 豊橋陸上クラブ	青木 健 12.88 刈谷 AC	小川 隼矢 13.13 FKN
4年 80mH	小嶋日和太 14.87 大須 AC Jr	森永 凌成 15.63 豊川 AC	藤本 依月 15.68 JAC 武豊
4年 走高跳	神谷 太志 1.05 東浦 AC	稲葉 史剛 1.00 大須 AC Jr	上ノ箇悠登 0.95 JAC 武豊
4年 走幅跳	井上 響洋 3.61 トライル AC Jr	野々目大地 3.57 なご陸ジュニア	中川 航 0.95 JAC 武豊
4年ジャベック ボール投	成宮 豪 43.27 糸陸	田村 聡士 37.66 JAC 武豊	佐藤 陽翔 3.35 へきなん陸上
コンバインド A	燃杭 昊 2319 大須 AC Jr	中村 瑛音 2288 布袋陸上クラブ	市川嘉之蒼 33.77 蒲郡クラブ Jr
コンバインド B	高橋 陵平 2302 トライル AC Jr	西岡 佑真 2035 トライル AC Jr	坂口 日永 2221 TSM
			井上 稜大 2021 トライル AC Jr

女子 (3位入賞分)

種目	1位	2位	3位
1~3年生 50m	依岡 優菜 8.61 刈谷 AC	小松 柚月 8.65 OBU エニスポ	下村 祐葵 8.69 刈谷 AC
4年 50m	菅原 柚那 8.03 糸陸	中山 那菜 8.08 AC-宮 Kids	早川 璃奈 8.09 安城 JAC
5年 100m	黒田あさひ 14.24 AC-宮 Kids	小林 和香 14.47 トライル AC Jr	菊池 佳純 14.51 美浜 AC
6年 100m	鈴木えみり 13.33 TSM 岡崎	柴崎 莉緒 13.39 西尾 AC Jr	玉利 絵実 13.60 豊橋陸上クラブ
4年 80mH	富永 葵 14.22 大須 AC Jr	小菅 紗菜 14.64 大須 AC Jr	熊谷 葉那 15.99 蒲郡クラブ Jr

4年 走高跳	鳩谷 奏実 1.00 JAC武豊	新海 華椰 1.00 成岩SC陸上	倉知 凜 1.00 トライルACJr.
4年 走幅跳	濱崎 純礼 3.44 刈谷AC	新川 由依 3.42 キムランニング	新実 叶望 3.31 へきなん陸上
4年 ジャベリック ボール投	佐渡島望結 32.12 OBUエニスボ	栗原 利桜 28.13 JAC武豊	原田 芽依 26.38 へきなん陸上
コンバインド A	三宅 星奈 2147 TSM岡崎	櫻井 ゆる 1987 へきなん陸上	松平 彩花 1944 井田小クラブ
コンバインド B	西美 衣奈 1802 布袋陸上クラブ	濱石 春花 1693 豊橋陸上クラブ	杉浦未梨依 1685 トライルACJr.

混合 (3位入賞分)

種目	1位	2位	3位
共通 4×100mR	豊橋陸上クラブ 53.36 近藤 朱里 玉利 絵実 松本 啓吾 新 大翔	豊川 AC 53.39 大桑 紅桃 森田 宗助 鈴木 理彩 堂前 勇翔	トライル ACJr.A 53.49 小林 和香 伊藤 煌生 平野 愛実 高橋 陵平
4年 4×100mR	JAC武豊 1.00.54 市川 遥陽 井上 羽菜 片桐 喜絵 神谷 直宏	田原陸上クラブ 1.01.01 大島 凜空 眞木 健誠 橋本倅希美 柴田 結作	なご陸ジュニア 1.09.74 柚原 市 山口 竜生 森 稀美 山田 健翔
5年 4×100mR	刈谷 AC 1.01.70 横山 宗輔 鈴木凜太郎 大矢ゆず季 稲垣みづき	美浜 AC 1.01.88 秋本 夏青 鈴木 菜晴 飯田 陽菜 酒井 映深	なご陸ジュニア 1.02.08 安藤 栞那 梶原 聖真 久郷 茉紘 春木 湊介

② その他

2. 報告事項

- ① 令和8年度愛知陸協会会長表彰候補者推薦について
- ② 第86回愛知陸上競技選手権賞寄贈依頼について
- ③ 第69回東海陸上競技選手権大会について
- ④ その他

(森浦 朗)

栄 章

おめでとうございます

○令和7年度日本陸上競技連盟

- ・(秩父宮章)日本陸連・加盟団体への功労
伊藤 明久 谷寄 好美
- ・(高校優秀コーチ章)高校生指導者として功労
石井 哲郎 (明和高等学校)
- ・(中学優秀コーチ章)中学生指導者として功労
三尾麻由美 (守山中学校)

○令和7年度安藤百福記念章

近藤 恭正 (大須 AC ジュニア)

○令和7年度愛知陸上競技協会会長表彰

- (東三河) 小野 勲
(西三河) 明星 光信
(名古屋) 石井 哲郎

(森浦 朗)

理事会等会議報告

○3月理事会 令和8年3月25日(水)

1. 協議事項

- ① 令和8年度収支予算書(案)について
- ② 令和8年度事業計画(案)について
- ③ 令和8年度年間行事日程(案)について

2. 報告事項

- ① 各専門委員会報告
- ② 各関係団体からの報告
- ③ その他

○6月理事会 令和8年6月4日(木)

1. 協議事項

- ① 令和7年度一般概要及び事業報告について
- ② 令和7年度収支決算報告について 監査報告
- ③ 令和8年度愛知陸協会会長表彰候補者推薦について
- ④ 第86回愛知陸上競技選手権賞寄贈について
- ⑤ その他

2. 報告事項

- ① 第69回東海陸上競技選手権大会について
- ② アジア大会・アジアパラ大会の準備報告
- ③ 各専門委員会からの報告
- ④ 各地区陸協から
- ⑤ 各協力団体から
- ⑥ その他

◇定時評議員会 令和8年6月24日(水)

1. 協議事項

- ① 令和7年度一般概要報告、事業報告及び決算報告について 監査報告

お く や み

長年にわたり本県の陸上競技発展のため、多大なるご尽力をいただきました、次の方がお亡くなりになりました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

逝去者氏名	逝去年月	地区名
岡本 恒彦	令和7. 7	名古屋
西垣 完彦	令和8. 4	名古屋
志賀 岩雄	令和8. 5	西三河
鴨下 克巳	令和8. 6	西三河

編 集 後 記

シーズン前半が終わり、日本選手権では5万5千人を超える来場者で大変盛り上がりしました。9月のアジア大会には愛知陸協登録者が5名出場し、10月のアジアパラ大会にも愛知ゆかりの選手が多く出場します。みんなで応援しましょう、選手の活躍を期待します。忙しい中、寄稿してくださった方々に深く感謝します。

編 集 委 員

小川真一郎	赤尾 和雄	竹前 正直	茶谷 和彦
新見 精三	秦 聖喜	兵藤 重二	山下ゆかり